

聴覚障がい児への支援取組



Q.質問 人工内耳による早期支援の現状は？

A.答弁 ▶ 人工内耳を使用した子どもを含む難聴児を支援する通園施設として、豊田市こども発達センター「なのはな」がある。

▶ 「なのはな」では、0歳児からの早期療育を行っており、現在、21名の利用児のうち7名が人工内耳を使用している。

▶ 早期療育の内容としては、聞く力を高めるために、本人の表情の変化や手足の動きに合わせて言語聴覚士が言葉や音を大きくゆっくり聞かせたり、伝えたい気持ちを育てるために、本人の出す声や動きに、支援員や保護者が分かりやすく反応を見せるなどの療育を行っている。

▶ こうした人や音への関わりを通じて、人工内耳の使用の有無に関わらず、一人ひとりの状態に合わせた聞こえや言葉の発達を支援する療育を実施している。

Q.質問 手話言語による早期支援の考え方は？

A.答弁 ▶ 昨年の4月に「豊田市地域共生社会の実現に向けた相互理解の促進及び意思疎通の円滑化に関する条例」を施行し、多様な意思疎通手段を学ぶことができる機会、手話言語を自然に身に付けることができる機会の確保に取り組んでいる。

▶ 令和3年度は、新たに手話体験会や図書館による手話での絵本の読み聞かせを当事者団体である「豊田みよし聴覚障がい者協会」と連携し行っている。

▶ 引き続き、当事者団体や関係機関等と相談・連携しながら取組の充実を図っていく。

中島りゅうじの要望・意見

小さい時から手話と触れ合う機会を確保することは重要な取組です。手話を第一言語として獲得したい耳の聞こえない子どものニーズを尊重し、さらなる早期からの適切な発達支援を進めていくこととともに、様々な障がいのある子どもの発達ニーズに応じた支援の強化を要望しました。

会派討論

賛成

豊田市再生可能エネルギー条例の一部改正 豊田市環境基本計画の変更

「低炭素社会」から「脱炭素社会」に変更し、2050年のカーボンニュートラルを実現するため、再生可能エネルギーを積極的に活用する、人工林の間伐による健全な森林を整備し、CO₂吸収効果を高めるなど、さらなる地球温暖化防止に向けた取組が着実に進むことを期待し、賛成します。

賛成

令和4年度 豊田市一般会計予算

新型コロナウイルス感染症対策、カーボンニュートラルの実現に向けた取組やデジタル化に向けた取組、ラリーを生かしたまちづくりに関する取組などの重点施策事業への予算計上のほか、医療的ケア児への支援やがん患者ウィッグ等購入補助など様々な新規事業や拡充事業など、市民生活の安心安全につながる予算となっています。総合的にみて市民にとってメリットが大きいと判断し、賛成します。



1月4日(火)

令和4年 新年あいさつ会
豊田市民文化会館

3月3日(木)

若園中学校 卒業式



3月5日(土)

市制71周年
記念式典
豊田市民
文化会館

1月9日(日)

令和4年
若園地区
新成人を祝う会
若園中学校

3月15日(火)

松平体育館内覧会



3月18日(金)

若園小学校 卒業式

聞こえなくてもできる!
中島りゅうじ
日々活動中!

寄付を募集しています。

皆様から頂戴した貴重な浄財（後援会費等）は中島りゅうじの政治活動に大切に活用させていただきます。何卒、ご理解とご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

寄付をご希望の方は、年額1口 1,000円(1口以上)を下記口座へのお振込をお願い致します。

【振込先】 ゆうちょ銀行 店名二〇八 (普通)0599893 「中島りゅうじ後援会」

寄付金として適正に処理させていただきます。
寄付金は個人の方のみとなります。また外国人の方からはお受けできません。年間5万円を超える寄付については、住所・氏名・職業・金額・寄付した日付を記載させていただきます。

中島りゅうじ 後援会事務所 〒473-0924 豊田市花園町屋敷62番地1 リヴェールA 202号(花園町区民会館の裏です)

TEL 080-3280-8718

(携帯ショートメールでお願いします)

FAX 0565-53-1499

LINE ID @yxy4744d

E-mail nakajimaryuji@outlook.com

face book fb.com/toyota.nakajima.ryuji

H.P https://nakajima-ryuji.com/

Instagram instagram.com/nakajima_ryuji_toyota/

